

中央社保協ニュース

17-15号 発行・2018年6月13日 中央社会保障推進協議会

中央社保学校in滋賀 成功へ要請訪問！

加盟各団体から積極的な意見

6月8日、第46回中央社保学校成功へ滋賀県社保協田村事務局長と共に滋賀県加盟団体訪問、会場、旅行者との打ち合わせを行いました。翌日は「ぐるっとびわ湖めぐり」のメイン会場「竹生島」をめぐるしました。

メイン講師・武内一氏は、滋賀医大卒、民医連医師

朝10時に大津駅に集合、全滋賀教職員組合から滋賀県商連、滋賀県労連、滋賀自治労連、滋賀県保険医協会、滋賀県職員組合、新日本婦人の会滋賀県本部、ぜぜ健康友の会、しが健康友の会、滋賀県医労連、滋賀民医連、滋賀県母親大会連絡会、きょうされん滋賀支部の15団体を訪問・懇談し、社保学校成功への訴えを行いました。訪問先では「日野町の優れた住民の立場にたった町政の紹介を」（滋賀自治労連）、「ちらしを追加して欲しい」（ぜぜ健康友の会）、「研修と位置付けて職員の参加を組織する」（滋賀民医連）『ぐるっとびわ湖めぐり』は魅力。この企画だけ参加でもいい？」（新婦人）、「学習講演の武内一氏は滋賀県医大の卒業生、民医連の耳原総合病院小児科医師経験者であることも紹介して欲しい。医学生も誘いたい」（保険医協会・民医連）など成功へ向けた積極的な意見が出されました。滋賀県名産料理（鮎ずし・近江牛・川魚など）も美味で、宿泊ホテルの窓からは琵琶湖を一望できる快適なところ。



魅力いっぱいの「ぐるっとびわ湖島めぐり」

「ぐるっとびわ湖島めぐり」のメインの竹生島は、パワースポットとして知られる島です。島内には様々ないわれやしかけが至る所にあり楽しませてくれます。船を降りるといきなり現れるのが165段の「祈りの石段」、急な石段に圧倒されながら、登りきると「日本三弁才天」（江の島・宮島と並ぶ）のひとつ大弁才天が現れます。そして圧巻は国宝の「唐門」、秀吉が建てた大阪城極楽橋の一部で、現存唯一の大阪城遺構として注目されています。また、重要文



化財の「舟廊下」は、秀吉の御座船「日本丸」の骨組みを利用し、急斜面にかけられたためその足元は、高い舞台構造となっておりこれも見ごたえがあります。竜神拝所「かわらけなげ」や弁天様の「幸せ願いダルマ」などの願いかけも楽しめます。ぐるっと一周では大津港から「沖島」上陸、そして「竹生島」へ上陸し、多景島、沖の白石、白髪神社を船窓から見学する心地良い船の旅です。

社保学校 2 日目企画「自治体から学ぶ」へ

滋賀県蒲生郡日野町の藤澤直広町長が参加！

藤澤町長には、自校方式の無償給食実施や住民本位の街づくり施策を語ってもらいます。また、高齢者のための街づくりでは、東京都日の出町の施策を現地からの報告をいただきます。

日野町は、昭和 30 年に 1 町 6 村が合併し現在の町となりました。めまぐるしい自治体再編成のなか、日野町が日野町として新たな歩み続けることができることはすばらしいことです。地方自治をめぐる状況は財政問題をはじめとして決して容易なものではありませんが“ひびきあい「日野のたから」を未来につなぐ自治の力で輝くまち”を日野町の将来象と定め、顔の見える関係を大切にして、着実にまちづくりに取り組んでいます。

[日野町ホームページ「ようこそ町長室へ」から]



日野町長 藤澤直広 なほひろ

<当面の日程>

- | | | |
|----|--------|---|
| 6月 | 13日(水) | 10・25行動(仮)実行委員会 |
| | 14日(木) | 社会保障拡充・「4」の日宣伝行動
年金院内集会 |
| | 15日(金) | 社会保障誌編集委員会
東退連 春の学習会
北海道・東北ブロック会議 |
| | 18日(月) | 中国ブロック会議 |
| | 19日(火) | 四国ブロック会議 |
| | 20日(水) | 地域医療運動全国交流集会 |
| | 22日(金) | 北信越ブロック会議 |
| | 23日(土) | 神奈川県社保協総会 |
| | 26日(火) | いのちを守る国民集会実行委員会 |
| | 29日(水) | 第11回代表委員会 |
| 7月 | 4日(水) | 第62回中央社保協総会 |